

防災フォーラムin長町 「防災教育と地域連携」

1 日時

平成26年8月5日(火) 9:50~12:20 (受付9:30~)

2 場所

仙台市太白区文化センター「楽楽楽ホール」

3 主催

東北大学災害科学国際研究所, 太白区小中学校防災主任連絡協議会,
長町中学校区小中連携協議会「防災教育連携部会」

4 共催

太白区役所, 太白区中央市民センター, ながまち学びネット, 日本安全教育学会, 仙台市社会福祉協議会太白区事務所, 太白区文化センター, 長町中学校区青少年健全育成連絡協議, 太白消防署, 長町中・長町小・鹿野小・長町南小各PTA



5 内容

津波被災校の取組の実態や避難所運営の在り方, 長町中学校区4校の児童生徒による防災学習の取組, そして, 行政・地域・学校の3者によるパネルディスカッションを行った。

(1) 開会の挨拶

主催者・共催者を代表して, 東北大学災害科学国際研究所 教授 佐藤 健氏より, ご挨拶と, 本日の講師の先生方のご紹介を頂いた。

(2) 講演1

宮城県南三陸教育事務所 在学青少年育成員 小野寺 隆成氏をお迎えし, 気仙沼市立階上中学校校長時代に取組んだ防災教育についてお話を頂きました。『自助・共助を基盤とした地域防災～地域を動かした中学生の取組み～』と題して, 震災時の学校の様子, 学校と地域の関係の在り方や連携を通じた取組など, 実体験から学んで実践した内容の貴重な内容であった。



(3) 講演2

仙台市柞江学区町内会連合会 会長 井上 範一氏をお迎えし, 『東日本大震災～最大限に発揮した防災訓練と地域力～』と題してお話を頂きました。震災当時, 学校の先生方が学校に泊まることなく, 地域で避難所運営をした経験と取組についての内容であった。現在, 避難所準備委員会が活動を始めてきている中, 今後の避難所運営の在り方など地域の具体的な取組について, たくさんのヒントを頂いた。

(4) 児童生徒による防災教育の取組発表

長町中学校区の小中学校である長町小、鹿野小、長町南小、長町中の児童・生徒の代表者が短時間でありながらも、各学校の取組を紹介した。



また、神戸市立葺合中学校の生徒と先生方が前日から仙台に来られ、津波被災の現場に実際に足を運び現地を視察したり、長町中学校の生徒会と交流を深めたりした。そして2日目、このフォーラムにも参加した。

(5) パネルディスカッション「防災教育と地域連携」

東北大学災害科学国際研究所 教授 佐藤 健氏をコーディネーターとして、宮城県南三陸教育事務所 在学青少年育成員 小野寺 隆成氏、仙台市栞江学区町内会連合会 会長 井上 範一氏、そして太白区役所 区民生活課 主査 遠藤 栄氏をパネラーとしてパネルディスカッションを行った。行政・地域・学校がそれぞれの立場でどのように防災に取り組むべきなのか、またどのように連携をしていくべきなのか意見を交わした。



(6) 閉会の挨拶

主催者・共催者を代表して、長町中学校区小中連携協議会 事務局校 仙台市立長町小学校 校長 金子 倫昌先生より、フォーラムを振り返りながらご挨拶を頂いた。



◎ 終了後・・・

神戸市立葺合中学校と長町中学校で交流のお別れ会をフォーラム終了後ロビーで行い、お見送りをした。

